



プレスリリース

2015年11月10日

報道関係各位

日本イーライリリー株式会社
大日本住友製薬株式会社

医療用ペン型注入器で初受賞 2型糖尿病治療薬「トルリシティ®」のユニークな注入器「アテオス®」 「グッドデザイン金賞」を受賞

日本イーライリリー株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表執行役社長:パトリック・ジョンソン、以下「日本イーライリリー」と大日本住友製薬株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:多田正世)は、本年9月に発売され、先日「2015年度グッドデザイン賞」および「グッドデザイン・ベスト100」を受賞した、2型糖尿病治療薬「トルリシティ®皮下注 0.75mg アテオス®」の注入器「アテオス®」が、さらに特別賞として「グッドデザイン金賞」(経済産業大臣賞)を受賞したことをお知らせします。なお、医療用ペン型注入器としては初めての「グッドデザイン金賞」受賞となります。



受賞製品

2015年度の「グッドデザイン賞」には、ここ10年来最多の3,658件の応募があり、そのうち1,337件が「グッドデザイン賞」を受賞しました。その中から明日を切り拓く力をもったデザイン・未来を示唆するデザインとして特に高く評価された100件が「グッドデザイン・ベスト100」に選出され、さらにその100件の中から今回19件が「グッドデザイン金賞」を受賞しました。「グッドデザイン金賞」は、社会の課題に対する取り組みとしての内容、将来に向けた提案性や完成度の高さなど、総合的な観点から、グッドデザイン賞審査委員会によって今年度ももっとも優れていると評価されたデザインに贈られました。

今回の「グッドデザイン金賞」受賞では、「アテオス®」というネーミングの由来ともなっている「あてる。そして、押す」だけの使い方、1回使い切りタイプという利便性や、針が見えず触れる必要もないように工夫され、2型糖尿病患者さんの心理面も考慮して設計されたコンセプトと、それを実現した技術開発力が評価されました。

「アテオス®」の「グッドデザイン金賞」受賞に関して、日本イーライリリーの糖尿病・成長ホルモン事業本部長、カディール・テペバシは次のように述べています。「『アテオス®』は、その利便性に加え、2型糖尿病患者さんの心理面にも考慮して作られた、今までにない画期的なデバイスです。その点を審査員の方々に高く評価いただき、今回『グッドデザイン金賞』の受賞に至ったことを大変喜ばしく思います。私たちは世界で初めてインスリンを製剤化した企業として、これからも研究や開発、情報提供を通し、糖尿病患者さんや医療従事者の方々の様々なニーズに応え、糖尿病患者さんのQOL向上のお役にたてるよう努めてまいります。」

以上

2015 年度グッドデザイン賞審査委員の評価コメント

(グッドデザイン賞ウェブサイトより一部抜粋)

針が触れることなく自己注射を打てるというコンセプトは素晴らしく、それを実現した点がまず高く評価できる。高い技術に裏打ちされた優れた医療製品であると考えます。針を毎回変える必要がなく使い捨てであり非常に簡便である。名称も当てて押すだけという的を射たネーミングであり、今後の普及に効果的であろう。

(詳細はこちらからご確認ください: <http://www.g-mark.org/activity/2015/results.html>)

「アテオス[®]」について

「アテオス[®]」は、あらかじめ薬液 1 回量が充填されているために事前の空打ちが必要のない 1 回使い切りの注入器です。そのため患者さん自身が薬剤を混ぜたり、投与する分の用量を設定したりする必要がありません。さらに、注射針があらかじめ注入器に取り付けられているため、患者さんは注射針に触れる必要がなく、自己注射中も注射針が見えない設計になっており、出来る限り痛みをイメージしにくくなるよう配慮されています。投与の際には、キャップをはずし、底面を皮膚にあて、注入ボタンを押すだけで、自動的に注射針が皮下にささり、薬液は注入され、注射が完了したら注射針が注入器の中に自動的に戻ります。今回の受賞に関する詳細はウェブサイトをご覧ください <http://www.g-mark.org/award/describe/42693>

イーライリリー・アンド・カンパニーの糖尿病事業について

イーライリリー・アンド・カンパニーは 1923 年に世界で初めてインスリン製剤を開発して以来、糖尿病ケアの分野において常に世界をリードしてきました。現在も、糖尿病患者さんやケアを行う人々の様々なニーズに応えることで、この伝統を築いています。研究開発や事業提携、拡大し続ける幅広い医薬品ポートフォリオ、そして、医薬品からサポートプログラムをはじめとする実質的なソリューションを提供し続けることを通じて、世界中の糖尿病患者さんの生活の改善に努めます。詳細はウェブサイトをご覧ください。 <http://www.lillydiabetes.com>

日本イーライリリー株式会社について

日本イーライリリー株式会社は、米国イーライリリー・アンド・カンパニーの子会社で、本年設立 40 周年を迎えます。人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう革新的な医薬品の開発・製造・輸入・販売を通じて日本の医療に貢献しています。統合失調症、うつ、双極性障害、注意欠如・多動症 (AD/HD)、がん (非小細胞肺癌、膵がん、胆道がん、悪性胸膜中皮腫、尿路上皮がん、乳がん、卵巣がん、悪性リンパ腫、胃がん)、糖尿病、成長障害、骨粗鬆症などの治療薬を提供しています。また、アルツハイマー型認知症、関節リウマチ、乾癬、高コレステロール血症などの診断薬・治療薬の開発を行っています。詳細はウェブサイトをご覧ください。

<http://www.lilly.co.jp>

大日本住友製薬株式会社について

大日本住友製薬株式会社は、人々の健康で豊かな生活のために、研究開発を基盤とした新たな価値の創造により、広く社会に貢献することを企業理念としています。この理念を実現するため、また、日本はもちろん世界の方々に革新的で有用な医薬品をお届けするため、新薬の研究開発に全力を注いでいます。当社は、日本国内において、循環器・糖尿病、精神神経、スペシャリティ領域 (アンメット・メディカルニーズが高く、高度な専門性が求められる領域) を営業重点領域と位置づけています。詳細はウェブサイトをご覧ください。 <http://www.ds-pharma.co.jp/>